

ものづくりがしたい女子の応援冊子

Fab girls

〔ファブガールズ〕

vol. 0 | 創刊号



かわいいを、見つけるから
つくつてみたい方へ。

ものづくりを
ぜひ体験してほしい
モノとコト。



Take Free



Fab girls

COLLECTION

「Fab」とは「ファブリケーション=ものづくり」のこと。

世の中にはたくさんの“かわいい”・“カッコいい”・“素敵”なモノに溢れていますよね。

ではそれらのモノは誰がどこでつくっているのでしょうか?

じつは私たちが暮らす新潟でも様々なモノがたくさんつくられているのです。

そんな新潟の「ものづくり」を支える、“かわいい”・

“カッコいい”・“素敵”な女性たちを『Fab girls』は
ご紹介いたします!!

“かわいい”・“かっこいい”・“素敵”は
自分でつくっちゃえ♪

★ 爪ヤスリ/初爪(はつめ)

■有限会社柄沢ヤスリ/燕市/昭和14年創業

医療現場の声から誕生した、机の上に置いたままで爪を削ができる機能的な爪ヤスリ。

今日では希少となった伝統的な目立て技術を駆使することで、3方向に爪を削ができるようになった。

1



3



★ 鑄物ホーロー鍋/UNILLOY(ユニロイ)

■株式会社三条特殊鋳工所/三条市/昭和36年創業

厚さは驚きの2mm。より軽く、より扱いやすくを追求した、自社独自開発の世界一軽いホーロー鍋。

燕三条が生んだ技術力と品質。人間工学に基づいて設計された機能的なデザイン。

5



★ レース製品/バテンレース日傘

■吉田バテンレース/上越市/明治31年工場開設

小千谷縮の生地を使用し、国産の10本骨を使ったバテンレース日傘。

ドイツ・バテンベルグが発祥。糸を幅1cm程のテープ状に編んだ縁飾り(ブレード)で図柄の輪郭を描き、その内側にかぎり縫いで模様を施す。



2

★ コレクションバッグ

/TIME VOYAGERシリーズ

■安達紙器工業株式会社/長岡市/昭和17年創業

100年以上の歴史を持つヨーロッパ生まれの自然素材、バルカナイズド・ファイバーを使ったコレクションバッグ。

木材バルブや綿を原料としてつくられた素材は、軽量&硬くてしなやか。木やプラスチックより丈夫な紙素材。



4



★ 組子小物/麻ノ葉十二角小箱・コースター

■猪俣美術建具店/上越市

日本の建具技術の最高峰、和のアートである「組子」をあしらった小箱&コースター。

細い木材を組み合わせ様々な文様をつくる精密な工芸。0.1mmの誤差も許されない非常に精度の高い技術力。

6



★ お風呂のタオル/tewel(テオル)

■越後亀紹屋 藤岡染工場/阿賀野市/寛延元年(1748年)創業

地元の生地を用いてつくられた「藤岡染工場×県内紡績メーカー」のコラボ開発商品。

「注ぎ染め」・「引き染め」・「浸し染め」。伝統をつなぐ三つの染め技法。



私の「ものづくり」は、
ふんわりとしたアイディアをカタチにすること。
仕事の疲れは中国楽器・二胡を弾いてリフレッシュ!
!



Fab girls

INTERVIEW

営業部 企画開発

長島 麻里奈さん



ナブキンリング「桜」と「花水木」。他に「百合」と「つつじ」
があり、春夏秋冬の花をイメージしてデザインしました。

女性目線の意見とアイディアで!

社内で発案されたデザインや、クライアントからのアイディアをCADを用いてデータ化し、最終的に3Dプリンターで量産前の試作品をつくることが主な仕事内容です。高校在学中からデザインには関心があり、卒業後、自宅から通学するに一番都合の良い、県立テクノスクール・工業デザイン科で2年間、プロダクトデザインをメインに学びました。初期段階のデザインやアイディアって、すごくふんわりとしたものが多いんです。だから答えに正解が無いというか、あり過ぎるというか。。。ときには社内の製造現場を見て量産向きの仕様を探ったり、コストを抑えるための工夫を考えたりと、それでも結果がでないことも。。。正直つらいことはたくさんあります(泣)。でも試行錯誤をかねた末、カタチになったときは感動ものですよ!入社4年目でまだまだ勉強中の身ですが、すべての女性にひとつこと。業界を問わず女性目線の意見とアイディアが多く求められている今だから、一緒に“ものづくり”を経験してみませんか?

中国の楽器、二胡が今一番お気に入り

幼いころからピアノと、中学生からは吹奏楽部でフルートを吹いていました。音楽を聞くことはもちろんですが、一番大好きなのは楽器の演奏です。休日はもちろんのこと、平日でも仕事のことやアタマの中が一杯になった時や、考えが行き詰ったときは楽器に触ることで、カラダ全体をリフレッシュできるんです!今は中国楽器の二胡がパートナー。独特の諧音でけっこう難しい楽器ですがそこが大のお気に入り。楽器演奏と“ものづくり”どちらも大事な宝物です。



PROFILE 三宝産業株式会社(新潟県・燕市)勤務/平成7年、長岡市生まれ。高校(商業科)を卒業後、県立テクノスクールへ入校。2年の職業訓練を平成27年3月に修了。同年4月に三宝産業株式会社へ入社。営業部に所属し、主に3Dプリンターによる製品の設計・試作製造に携わる。



仕事はキツくないですか?
いいえ、これが私の
スタンダードです。
大好きなクルマのために楽しく
ものづくり“してます”



Fab girls

INTERVIEW

製造加工技術者

大森 由紀菜さん



技能試験1級で作成した“アーバ”(右)と“スリープ”(左)。
いずれの部位も公差0~0.005mm以内が要求されます。

就職活動で事務職を受けたのですが?!

高校卒業時の就職活動で一番最初に受けたのは事務職。結果はNG。でもよく考えたら将来的に結婚・出産後も続けられる仕事=技術=ものづくりでは?と思い、知人の紹介を経て職場見学したのが今の会社です。はじめ工場とは流れ作業的なもので、かつ男性主体だと思ってたのですが、目に留まった光景は人が自分の手で機械を作り商品を作り上げている姿、そして優しく声を掛けてくださったのは男性の中で混じって働く女性でした。それで進路は即決定です。現在の仕事内容は、自動車部品を作るための工作機械に使用される部品の製造とオーバーホールなど。自動車部品よりさらに高精度を要求される精密な仕事です。この仕事ができるようになったのも、市と商工会、地域企業が連携して行う技能向上を目的とした講習会に通ったおかげかもしれません。練度の高い仕事ができるようになり、仕事の幅も広がりましたし、県内では女性初の円筒研削盤作業1級技能士も取得することができました。どんなきっかけでも構わないと思います。女性だから気後れせず、女性だからこそチャレンジしてみませんか?

パン作り & 自慢の愛車でドライブ

硬い金属だけでなく、柔らかいパン作りも好きです(笑)。でも今一番のお気に入りは愛車でロングドライブ!行き先は県内外の地域イベントが多いかもしれません。結構遠くまで行きます!仕事のモチベーションが上がるのもこの車のおかげかなと思っています。かっこいい車を乗り回すのが夢だったので、次の休みにはどこかに行こうか常に考えています(笑)。こうした夢を現実にしてくれたのは“ものづくり”に出会えたおかげだと思います。



PROFILE 丸慶精機工業株式会社(新潟県・柏崎市)勤務/平成4年生まれ、柏崎育ち。柏崎高校(普通学科)卒業。平成22年4月に丸慶精機工業株式会社へ入社。平成26年に国家検定・技能検定の円筒研削盤作業2級、平成29年に1級を取得。



”ものづくり“の仕事って、
すごくメリハリのある職業です。
だから充実したオフを過ごせるんですね！



Fab girls

INTERVIEW

CAD/CAM担当

佐野 裕美さん



「精密金型」。一度に高精度の部品を大量に作る道具です。世界の暮らしの下支えをしています。

医療系企業からの転職です！

医療系企業から転職をして今現在に至ります。大学が同じく医療系の学校ということから卒業と同時に就職したのですが、思い描いていたことと実際の仕事内容とのギャップに疑問を感じ、県外といったこともあり帰郷しました。ただその時点では再就職先は全く白紙の状態だったんです（笑）。そこで確実に安定した仕事に就くためには・・・手に職=“ものづくり”と考え、県立テクノスクールへ入校しました。そして2年間の職業訓練修了後、再就職したのが今の会社です。会社は一度に同じものを大量につくるために必要な金型製造が主な業務内容です。その製造工程の中で初期段階にあたる、設計を行う設計室が私の仕事場です。そしてCAD/CAM等のソフトを使用し、手書きデータからデジタルデータを起こすことが私の仕事です。金属加工・製造業というと女性とかけ離れた業界に思われがちですが、実際にはまったく違います。きれいに整理整頓された環境とメリハリのあるワークスタイルは、むしろ女性向きな業界ですよ！とってもおススメです。

週末は親しい友人に会いに東京へ

会社に程近いアパートで独り暮らしです。規則正しい就業形態なので週末の予定がたてやすく、親しい友人が住む東京へは土・日を利用してよく行きますよ。数年前に東京～金沢を結ぶ北陸新幹線が開通し上越市内にも駅ができるので、東京へ行くにはすごく便利になったんです。こんな充実したオフを過ごせるのも充実した “ものづくり” のおかげですよネ！



PROFILE 株式会社南雲製作所(新潟県・上越市)勤務/平成元年、三条市生まれ。医療系の企業を退職後、県立テクノスクールへ入校。2年の職業訓練を平成26年3月に修了。同年4月に株式会社南雲製作所へ入社。製造部に所属し、主にプログラム及び倍図の作成に携わる。



Fab girls

【ファブガールズ】



新潟県産業労働観光部 職業能力開発課
新潟県 〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 tel. 025(280)5262